



## 3月トピックス

- 誕生日が怖い
- 人間ウォッチング
- IT経営力大賞を知っていますか
- はやらせ屋セミナー情報

## 誕生日が怖い



皆様こんにちは。我が家の敷地内にある桜の木にも、薄いピンク色の花が、もうちらほら咲いています。例年桜の開花が早くなっていますが、関西でも来週には見頃を迎えそうですね。

さて、3月生まれの私は、花の咲き始めるこの季節が好きです。でも冬から春への季節の変わり目には花粉症の人にとっては、辛い季節ですし、気温の急激な上がり下がりなどで体調を崩す方も多いようです。私には幸い花粉症の症状はわずか

ですが、今年は例年と違いすこし体調がすぐれ無い時がありました。

まずひとつ目は、胃腸の調子が良くない時に生ガキを食べ、ノロウイルスに感染して2日間寝込みました。幸い寝込んだのが週末で、仕事には支障をきたさなかったのですが、大切な法事を欠席する失敗となりました。2つ目は、休日出勤で仕事をはじめた直後から、めま

いに襲われました。吐き気もともない天井がグルグルまわります。歩こうとすると、お酒を飲み過ぎて酔っ払いのような千鳥足になるので危なくて歩けませんのでしばらく横になって休みました。しかし2時間休んでも良くならないためインターネットで、めまいを発症する病気を調べました。病気としては、耳の病気、脳の病気、その他の病気に分類されて書いてあります。脳の病気とみると、急に不安になり更にインターネットで地域の休日診療機関情報を調べ、電話相談係に電話して指定された最寄りの救急病院にタクシーに乗り行きました。

当直の先生に診察してもらった結果は、脳の病気の疑いは少なく、耳から来ている症状と診断され、薬を点滴してもらうことになりました。1 時間半ほど点滴であっさりともめまいの症状は納まりました。落ち着くと、救急病院の少ないスタッフで対応している救急病院に軽い症状で来て申し訳ないとも考えましたが、脳の病気でないらしいことが分かり安心できました。翌日から2日間は、薬を飲み続けると症状は治まりそれから元気に仕事をしています。

この顛末を働きすぎか、ストレスかと友人に相談したら、「それは年齢のせいね。」と一笑されました。いつも周囲の方には、実年齢より5歳ほど若く見られることで体力も気持も38歳のつもりでしたが体は実年齢通りかもしれません。そういえば、アラフォーの友人から届いたバースディプレゼントはサプリメントで「風邪を引きにくくなります」とメッセージが添えられてありました。少しさびしい気持ちもありますが、他の友人も同じ思いなのかもしれないと自分を納得させています(笑) これからは自覚して健康を過信せず、年齢に合わせた体調管理の必要性を痛感しましたので、誕生日には人間ドックで検査をしようと考えています。

皆様、どうぞ関西でおススメの機関情報があれば私に教えてくださいませ。

# 人間ウォッチング



私は、お客様との打ち合わせやなど外出することが多いです。移動には公共交通機関を使用します。そんなとき電車内の人間ウォッチングを楽しんでいます。特に大阪地下鉄線では、個性的なファッションの方と遭遇できる確率が高いです。たとえば、スカートの後ろをかばんで隠して階段を上がる超ミニスカのセーラー服姿の女子学生。一見どこにでもいるような女子高生のファッションですが身長は178cm位の大柄で、顔をのぞくとロング茶髪のかつらをかぶり大きな花飾りをつけ、化粧をしているけど髭のそりあとが残る男性です。その女装は徹底しており大きな胸のふくらみもありました(笑)

でもなんといっても過去一番印象に残っているのは、昼時の御堂筋線ですれ違った金融屋風の男性です。バブル時に流行したうすい紫色のダブルソフトスーツとベルサーチ風の派手なデザインのネクタイでバッチリ決め、肩を左右にゆすりながら歩いていきます。手には、ゼロバーリントンというアルミニウム色のアタッシュケース。小指には、大きな金の指輪がきらりと光り、靴はピカピカのエナメルで白色でつま先はとがっています。そして黒々とした髪型は、ヘア剤でバッチリ固めてあるリーゼントです。眉間に皺を寄せた怖い表情。どこかで見たことある顔です。そう、難波金融伝・ミナミの帝王という映画に出演している「銀ちゃん」こと、竹内力そっくりです！！ 案外、周囲の人はジロジロ見たりせず無関心を装っているようです。神戸と比較すると大阪の街のほうが個性的なファッションの方が多いと思います。。

## I T 経営力大賞を知っていますか

私は、IT業界近くに身を置き、はや18年です。これまでアパレル製造業や、顧客管理、などコンピューターシステムの導入で生産管理や業務改善をするためにIT活用のお手伝いをしてきました。しかし中小企業にとってIT化は、費用面・人的なスキル面等様々な要因で

まだまだ敷居が高いと思われていると感じています。



そして、そんなIT活用で経営に取り組む企業に対し、国からの表彰制度があること、皆様は御存じでしょうか？これは、経済産業省が主催する「中小企業 IT 経営力大賞」という表彰制度です。優れた IT 経営を実現し、かつ他の中小企業が IT 経営に取り組む際の参考となるような中小企業や組織に贈られるものです。経済産業省が関係機関の共催・協力のもとに主催する平成19年度に創設された表彰制度です。地元神戸の企業[株式会社イーエスプランニング](#)様が、この栄誉ある制度で先月「中小企業 IT 経営力優秀賞2009」を受賞されました。制度概要や他社事例はこちらをご覧ください。

※中小企業 IT 経営力優秀賞 参考サイト <http://www.itouentai.jp/award/announcement.html>

そして今回、受賞された株式会社イーエスプランニング様のシステム開発をされたのは、わが社が昨年から共同開催させて頂く、「販売促進 はやらせ屋セミナー」を主催する[株式会社エムトーン](#)様です。このエムトーンさんの本業は、ソフトウェア開発会社（ベンダー）です。この仕事は裏方の仕事になりがちなのですが、今回はそのベンダーにも、経済産業省から感謝状が授与され、先日その賞状を見せて頂きました！ 現在、日本経済の景気が 100 年に 1 度と言う暗い話題が多いなかにあって、このような明るく輝かしい表彰の話題に仕事を一緒にさせて頂く私にもうれしい出来事でありました。そして同時に開発の技術力だけでなく、IT化への推進力の高さに感心させられています。それは私が、これまでの仕事で気づいたIT導入を成功させる大前提には、発注者側の企業と開発会社（ベンダー）など関わる双方が協働プロジェクト意識で取る組む姿勢が影響すると思っています。発注者である経営者には、「社内で必ずIT化をやり遂げるという強い目的意志」ベンダー側の担当者には、「本質的な問題や課題などのニーズをくみ取れるコミュニケーション力」投資した費用を無駄にしないためにも、双方がしっかりとリレーションシップを組んでいくことが中小企業でIT化を成功させるに欠かせないポイントだと思っています。

日進月歩で技術革新するITですが、それを作るのも使うのも人間です。まずは身近なことや、小さなことから少しずつでも自社に合うものを取り入れて試してみることで、経営資源の限られる中小企業にこそITは強い味方になると考えています。

## 販売促進に役立つセミナー情報

### ■4月はやらせ屋セミナーの案内

【当たればデカいがほとんどスベる！？ 笑えて危険な「マンガ広告」七変化】

日程:4月22日(水曜)18:30～

会場:神戸国際会館 貸会議室8F

講師:小川満広 (株式会社画屋 代表取締役) 講師:エサキヨシノリ (情熱の学校 学長)

### ■5月27日(水)ワークショップ【販促効果の測定と検証】

詳細はこちらからご覧いただけます。

デザインスタジオ はやらせ屋 <http://www.hayaraseya.com/>

株式会社ウイズワンニュースレター編集部 発行人 迫前美鈴

#### 株式会社ウイズワン

〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目8-10 山端ビル206 TEL:078-360-6115

【ホームページ制作】 <http://blog.withone-jp.net>

【セールスサポート・セミナー】 <http://withone.net>

【さこまえ起業ブログ】 <http://withone.jugem.jp/>

Copyright©2009 WITHONE ,All rights reserved.